



岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和5年9月28日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2023年第38週
(9/18~9/24)

<情報編>

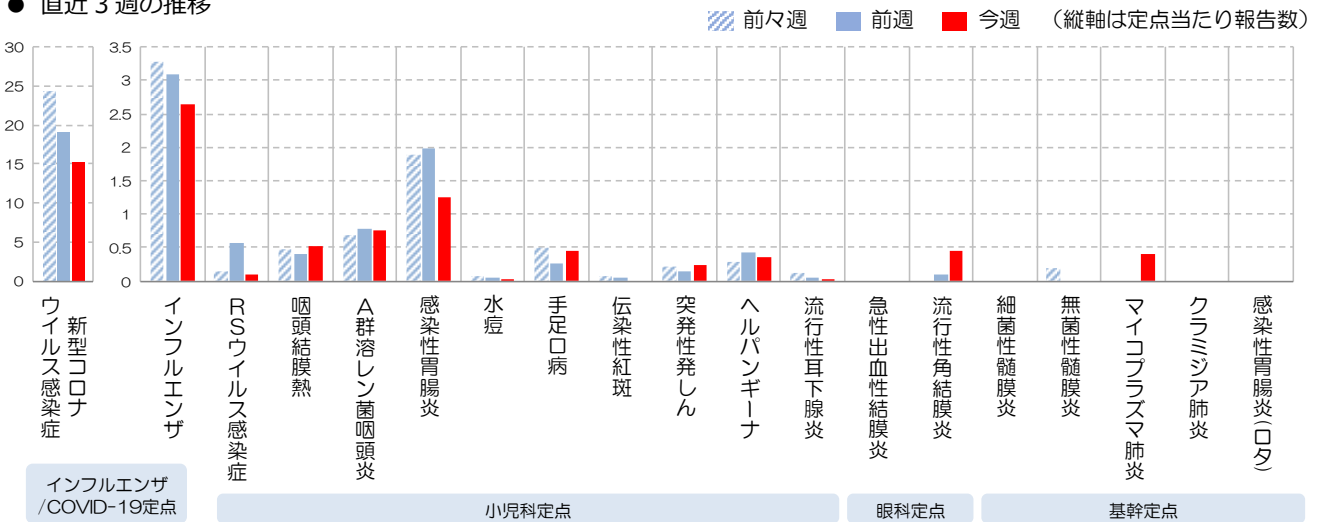
今週の主な動向

- 新型コロナウイルス感染症について、患者報告数が高い状態で推移しています。
- インフルエンザについて、比較的高い状態で患者報告数が推移しています。

定点把握対象疾患

<インフルエンザ/COVID-19 定点：87 か所、小児科定点：53 か所、眼科定点：11 か所、基幹定点：5 か所>

● 直近3週の推移



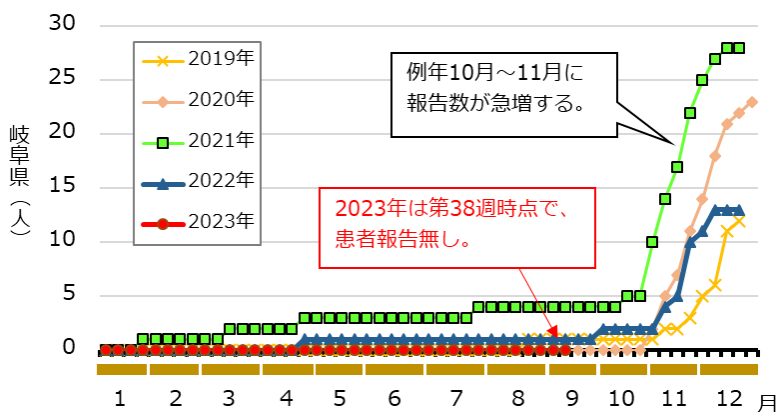
全数把握対象疾患

● 新規報告分

- 1 類感染症：なし
- 2 類感染症：結核 6 例
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1 例
- 4 類感染症：なし
- 5 類感染症：アメーバ赤痢 1 例、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1 例、百日咳 2 例

トピック：ツツガムシ病

ツツガムシ病の発生報告数（累計）



ツツガムシ病は、ダニの一種ツツガムシによって媒介される感染症です。2023年、岐阜県ではまだ患者報告はありませんが、例年10月から11月にかけて急増する傾向がみられます。そのため、ツツガムシが生息する田畑や山林、草むらなどで活動する際は、肌を露出しないなどの感染予防対策が重要です。また万一これらの場所で活動した数日後に高熱が出て発疹がみられる場合は、速やかに医療機関を受診しましょう。

※「岐阜県 新型コロナウイルス感染症に関する情報」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/291729.html>

新型コロナウイルス感染症について、5類移行後も慎重な感染対策をお願いいたします。

<情報編>